

# 応用哲学会 第一回研究大会プログラム

会場	大会場 (第三講義室)	会場1 (第六講義室)	会場2 (第七講義室)	会場3 (第一講義室)	会場4 (第二講義室)	会場5 (第四講義室)	理事会室	その他
4月25日(土)								
10:00-10:25				<a href="#">Pierre-Alain Braillard “Systems biology: towards a new theoretical biology?”</a> (10:00-10:50)	<a href="#">森本誠一「臨床哲学の観点から応用哲学について」</a>	<a href="#">笠井津加佐「文楽スコア試作について—『曾根崎心中』を例に—」</a>		
10:30-10:55					<a href="#">吉沢文武「死者とはどのような「存在者」なのか」</a>	<a href="#">上野ふき「ノヴァーリス詩論——ライブニッツとの相似性」</a>		
11:00-11:25				<a href="#">出口康夫・佐野勝彦 “Two Dimensional Kagon Arithmetic”</a> (11:00-11:50) (以上の司会: 村上祐子)	<a href="#">大西琢朗「関数抽出—「ならば」を手がかりに—」</a>	<a href="#">中尾央「生物多様性とは何か: 代用物 (surrogate) としての種」</a>		
11:30-11:55					<a href="#">青木滋之「哲学系クリティカル・シンキングと心理学系クリティカル・シンキング」</a> (以上の司会: 戸田山和久)	<a href="#">呉羽真「われらサイボーグ?」</a> (以上の司会: 西村正秀)		
12:00-13:30							理事会	<a href="#">ポスターセッション (2階ピロティ)</a>
13:30-14:20		<a href="#">柏端達也「不幸(あるいは幸せ)の帰属に関する一般理論と、時間的非対称性の問題」</a>	<a href="#">中山康雄「科学技術論と四次元メレオロジー」</a>	<a href="#">鈴木真「道徳理論において行為の規準と判定手続き(decision procedure)が乖離することに問題はあるか?」</a>	<a href="#">三谷竜彦「犬・猫の殺処分数を減少させるために」</a>			
14:30-15:20		<a href="#">佐金武「現在主義は時間旅行の夢を見るか」</a> (以上の司会: 小山虎)	<a href="#">比屋根均「進化/創造の'行き当たりばったり'最前線=「技術の営み」へのいざない～応用哲学者(JACAP)に期待して～」</a> (以上の司会: 水谷雅彦)	<a href="#">小野山敬一「生態学の根本的諸問題」</a> (以上の司会: 安彦一恵)	<a href="#">神崎直次「応用と問題解決」</a> (以上の司会: 伊勢田哲治)			
15:30-17:30		<a href="#">WS「応用哲学としての環境倫理学——環境プラグマティズムを越えて」</a> 蔵田伸雄・松王政浩・鈴木真	<a href="#">WS「心的因果の可能性をめぐる—キムの所説を中心に—」</a> 美濃正・柴田正良・金杉武司・海田大輔	<a href="#">WS「「アクション・リサーチ」によるリスク論の哲学的探究——アスベストによる健康被害に関する共同研究から——」</a> 松田毅・羽地亮・成瀬尚志・藤木 篤	<a href="#">WS「モンタギュー意味論とその展開」</a> 三木那由他・大浦真・田村早苗・原由理枝・Eric McCready	<a href="#">WS「都城科学哲学を評価する——地球科学者からの問いかけに科学哲学者はどう答えるか!」</a> 戸田山和久・熊沢峰夫・渡邊誠一郎		
17:30-18:00 18:30-20:30	総会							<a href="#">懇親会 (カンフォーラ)</a>
4月26日(日)								
10:00-12:00		<a href="#">WS「臨床哲学はいかなる実践か」</a> 中岡成文・堀江剛・本間直樹	<a href="#">WS「「生命の哲学」の可能性を考える」</a> 森岡正博・品川哲彦	<a href="#">WS「「統計学の哲学」の逆襲」</a> 出口康夫・狩野裕・園信太郎・山口健太郎	<a href="#">WS「ダイナミック・メンテナン」という概念」</a> 斉藤了文・与謝野有紀・森田雅也・北詰恵一			
12:00-13:00							理事会	
13:00-15:00		<a href="#">WS「哲学と実験心理学のコラボレーションのために」</a> 出口康夫・藤井聡・羽鳥剛史・笠木雅史	<a href="#">WS「「哲学教育」について——「知」の問題の観点から——」</a> 安彦一恵・菊地建至・壽卓三	<a href="#">WS「健康概念の哲学的・倫理的再検討 (1)」</a> 水谷雅彦・林誓雄・小城拓理・太田徹・杉本俊介	<a href="#">WS「計算の諸相: 哲学的観点から」</a> 塩谷賢・郡司ペギオ幸夫・深尾憲二郎・三好博之	<a href="#">WS「モデルと実在——個別科学の現場から」</a> 山口尚・太田紘史・三木健・渡辺一弘		
15:00-18:00	公開シンポジウム「これが応用哲学だ!」伊勢田哲治・茂木健一郎・森岡正博・戸田山和久(司会)							

一般発表の短時間枠は質疑を含めて25分で、発表毎に5分の休憩をはさみます。長時間枠は50分で休憩10分です。(なお短時間枠では発表四つを1セッション、長時間枠では発表二つを1セッションとして扱います。司会は1つのセッションの発表全てを担当します。) ワークショップは2時間です。(WS という表記があるのがワークショップです。一番最初に名前が記載されている発表者とそのワークショップのオーガナイザーです。)